

令和8年度長野県公立高等学校入学者選抜における実施内容

- (表の見方) 1 「募集」欄は令和8年度(2026年度)入学者選抜の募集学級数です。
2 前期選抜の募集枠の数字は募集人員の上限を表しています。
3 第2志望欄の○印がついている学科間においては第2志望を認めます。
4 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
5 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
6 } は、くくり募集をする学科です。
7 空欄になっている箇所については実施しません。
8 前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
9 再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する場合と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

高校名	学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）					後期選抜（一般選抜）						再募集							
			募集 枠%	募集の観点	志願理由書	面 接	作 文 (小論文)	実技 検査	志願 理由書	面接 方法	面 接	作文	実技 検査	傾斜 配点	第2 志望	志願 理由書	面 接	作文	実技 検査	傾斜 配点	第2 志望
須 坂 創 成	農 業	園芸農学	3	60	次の①～③のすべてを満たし、かつ下記の（a）（b）のいずれかの項目に該当すること。 ① 総合技術高校としての本校の教育目標と学習内容を理解し、専門的な知識と技能を習得する意欲を持ち、本校への入学を強く希望する者 ② 基本的な生活習慣が身に付いており、本校のきまりや社会的ルールを守って高校生活を送ることができる者 ③ 専門知識を学ぶために必要な基礎学力を持ち、意欲的かつ真面目に学習に取り組める者	次の事項に関して所定の用紙に記入して提出する。 ○本校への入学を希望した理由 ○本校で、どのような高校生活を送りたいか ○高校卒業後の進路や将来の希望について ○中学校時代の学習・生徒会・部活動などについて	<個人面接> 志願理由書に記入された内容などについて10～15分程度の個人面接を行う。							○		<個人面接> 志望動機、将来の希望、入学後の抱負、中学校時代の活動などについて10～15分程度の個人面接を行う。					
		食品科学																			
		環境造園																			
	工 業	創造工学	1	60	(a) 将来の産業界のスペシャリストや、地域産業の担い手を目指す者 (b) 生徒会活動などの特別活動や部活動で実績があり、入学後もさまざまな活動に積極的に取り組む意志の強い者				紙上				○								
	商 業	商 業	2	60					紙上					○							

令和8年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法

- (表の見方)
- 1 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 2 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
- 評価点を示したものではなく、合計して可否を判定するわけではありません。
- また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
- 3 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 4 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 5 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

高 校 名	学 科		見 点	評 価 方 法	調 査 書	面 接	学 力 検 査	作 文 (小 説 文)	実 技 検 査	備 考
須 坂 創 成	農 業	園芸農学		比重	55	25	20	-	-	
		食品科学		項目等	・3年次の学習成績に著しく低い評価がないことが望ましい。 ・中学校時代の学習活動、生徒会活動、部活動、社会体育などの顕著な実績を評価する。	志望動機 入学後の抱負 将来の希望 基本的な生活習慣 中学校時代の活動などについて				
		環境造園								
	工業	創造工学								
	商業	商 業								